



## ものづくり企業のIoT化を支援する取組をサポートしていただけるIT技術者を募集

ものづくり中小企業の

「DX(デジタルトランスフォーメーション)という言葉は聞くけど、よくわからない」、

「IoTの基礎やものづくり現場でのIoT技術を実践的に学びたい」

という思いに応えるため、ひろしま産振構では、

「現場改善」レベルの「ものづくり現場IoT推進リーダー育成塾」

(以下「IoTリーダー塾」といいます。)を昨年度から実施しています。

現在は「IoTリーダー塾」(裏面参照)を委託運営していますが、

ひろしま産振構では、企業の身近な課題に機敏に対応し、「皆様のビジネス・

パートナー」となれるよう、来年度(R4年度)は塾運営を内製化したいと

考えています。

この内製化に向けて、本年度の塾運営を通じて、委託先の(株)ウフルから

そのノウハウを伝授いただく予定です。

しかし、この分野は、専門性が高く、また日々進歩しているため、とても私達だけ

では到達できません。このため、IT技術者(サポーター)のご協力を得たいと

考えています。

ぜひ、「ものづくり中小企業×IT技術者(サポーター)×ひろしま産振構」

で、DXの第一歩、IoT化のムーブメントを起こしましょう。

地域産業の底力を引き出す「キー触媒」となってくださる方、お待ちしております。

### 募集する人材像

培われたIT技術と、日々進化するIT技術の習得力を活かして、ものづくり中小企業に寄り沿って、そのIoT等デジタル化を支援できる方(裏面参照)

### 募集人数

3人

### 募集期間

令和3年7月2日(金)  
～ 7月20日(火)

### 応募方法

下部のQRコードを読み取り、応募フォームからお申し込みください。

※ 所属先企業のご理解を得てお申し込みください。

### 選考方法

お申し込み後、個別に、ひろしま産振構及びウフル社との3者面談(Zoom)を実施します。

※ 本年度は、ノウハウを習得する経費として、5万円/人を選考後に、ひろしま産振構に納入していただきます。

### 【お問合せ先】

公益財団法人ひろしま産業振興機構

ものづくり革新統括センター  
ものづくり人材育成センター

広島市中区千田町3-7-47

電話:082-240-7716

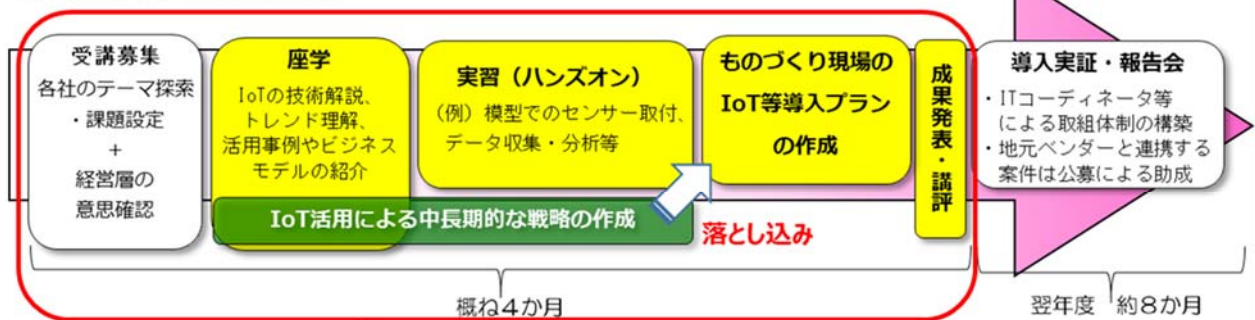
メール:h-jinzai@hiwave.or.jp



## ものづくり現場IoT推進リーダー育成塾サポーターに 来年度(R4)の内製化で担っていただきたい役割

IoTリーダー塾は、「IoT推進リーダーの育成」(10人・社程度/年)と、その所属企業の「経営層によるIoT活用戦略の作成」を並行して行う計画です。サポーターには、「IoT推進リーダーの育成」の「実習(ハンズオン)」と「IoT導入プランの作成」のサブ講師をお願いしたいと考えています。

(謝金及び交通費支給あり)



### サポーターになるmerit

赤枠内がIoTリーダー塾(上段がIoT推進リーダー、下段が経営層対象)

- ✓ ものづくり中小企業の現場課題からIoT化のニーズをリアルに体感し、今後のご自身のビジネスに活かすことができます!
- ✓ 受講企業との合意に基づいて、ベンダー・SIerへの橋渡しにおいて、サポーターが所属する特定の団体・企業への誘導が可能!
- ✓ IoTリーダー塾で会得した知見・ノウハウを第三者に伝授してOK。(テキストの活用は、予め承諾を得ること。)
- ✓ ひろしま産振構がIoTリーダー塾に織り交ぜて開催するIoT展示会(11月頃)へ出展し、IoTツールのPRをすることができます!(出展料無料)

## サポーターになっていただくまでの流れ

### 本年度(R3) サポーター候補者

IoTリーダー塾(9/22(水)~12/15(水))の準備・運営を通じて、委託先(株)ウフルからノウハウを伝授していただきます。(シラバスは別紙参照)

(例) 実習(ハンズオン)とIoT導入プランの作成における受講者へのアドバイス参画あり

### 来年度(R4) サポーター

年度初めに、本年度のサポーター候補者から、改めて、選考予定。  
IoTリーダー塾は、本年度同様、9月~12月に実施予定。

## サポーター(候補者)の要件

- 本社所在地** 県内のベンダー・SIerに所属する者又は個人事業主であること
- デジタル化の実装経験** ものづくり中小企業と連携し、IoT等のデジタル化の経験を持つこと
- コミュニケーション力** ものづくり中小企業に寄り添って、その課題の分析・解決等をリードできること
- ものづくりの基本の理解** ものづくりの基本(品質Q・コストC・納期D)をある程度理解していること(自信ない点はひろしま産振構の現場改善塾の素材で補うことが可能)